臺灣日日新報　夕刊
八月二十五日
臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社

銘酒　楓白鹿

軍備的に對立し 獨ソ間が尖鋭化

獨の兵役期間一年延長で 歐洲政局は重大化

【東京二十五日發】スペイン内亂を契機としてドイツ・ソ聯兩國關係は險惡なる空氣に包まれてゐるが、ヒトラー獨總統は廿四日兵役期間を從來の兵役期間一ヶ年延長を發表したが、右に依りドイツの陸軍兵力は約百萬に達する見込である、ヒトラー總統が斯くの如き非常手段に訴へるに至つたのはソ聯が最近徴兵令を改正して正規軍の兵力を一躍五割擴大して平時において約一百萬の常備兵力を整備するに至つたとともに極東に西部國境の軍備を充實してゐる事實に鑑みこれに對抗するためと見らるるが何れにしても歐洲政局は獨ソ兩國の軍備的對立の尖鋭化で益々重大化するに至つた

佛も重大視

【パリ二十四日發同盟】ドイツの兵役期間延長はフランス政界にセンセーションを起してゐるが、政府筋は單に「或る重大事件だ」と言つてゐるのみでその結果は愼重に檢討する必要があるとして目下の所今後の反響と事態の推移に深甚の注意を拂つてゐる

行政機構改革につき首相の眞意を質さん

陸相がけふの閣議で

陸軍豫算極力壓縮

【東京二十五日發】陸軍では膨大な數字を示してゐる明年度陸軍豫算に再檢討を加へ極力之が壓縮を圖り、主要項目に關しては軍備の切下げ、不急なる項目の繰延べ等節減・自制を加へ、明年度豫算に於て三、四千萬圓の節約を盛み出すものと推察されてゐるが、陸軍は大藏省の査定を待つことなく自發的に…行政機構の改革が先決條件であると指摘してゐたが現內閣は…

軍司令官の初度巡視　寺内軍司令官は二十五日午前八時から山内高級參謀、松本大佐、飯田副官を帶同して守備隊司令部、步兵第一聯隊、山砲兵聯隊、騎兵隊、憲兵隊の初度巡視を順次行つた（寫眞は憲兵隊にて）

日暹合同製糖交渉は遂に不調

日本代表愈よ引揚げ

【バンコック二十四日發同盟】日暹合同製糖事業計畫は日本側代表の來暹に依り交渉進捗中のところ暹羅側代表が突如オランダ、ドイツ資本の參加承認を要求した爲め行惱み狀態となつてゐたが、日本側が右要請に對し反對意見を行つた結果暹羅政府は二十四日午後突如會議を開き、政府は右合同計畫に全然無關係の旨決議した、其の結果日本代表も會社設立計畫を解消し交渉は遂に不調に終つたが、日本側委員は二十九日バンコックを引揚げ歸國する筈で暹羅側の態度に變化なき限り將來の合同事業計畫は不可能と見られるに至つた

電力國營に全力

簡保改正を犧牲に

【東京二十五日發】遞信省では次期議會に提出する簡易保險最高限度を現行の四百五十圓を一千圓に引上げると共に新たに定期年金保險制度を設定する改正案の下に同省保險局で立案審議の上來る議會に提出する方針であつたが、…

獨逸政府も不干渉案を受諾

イタリーに倣つて

【ベルリン二十四日發同盟】ドイツ政府はフランス政府の提唱に係るスペイン内亂不干渉案を受諾し二十四日右協約に基きスペインに對する武器・軍需品の輸出禁止を發令した

佛人五名を銃殺に處す

政府軍に加擔の廉で

【バルセロナ二十四日發同盟】革命軍の發表に依れば二十四日サンセバスチヤンの近郊オヤルスーンで革命軍は政府軍に加擔せるフランス人五名を銃殺したと言はる革命軍側では政府側に加擔するフランス人に對しては同樣の運命が待つてゐると警告してゐる

新に津石鐵道を敷設するに決定

北支の經濟開發は愈よ實行期に入る

【北平二十四日發】北支經濟開發は川越大使今回の北上を契機として愈々實行期に入り、冀察、冀東の各般に亙り目覺しい北支經濟建設時代を迎へんとしてゐるが、先づ產業開發の基礎を培ふべき鐵道建設の第一段として冀察政權では…山西の石炭及び河北の棉花輸送の爲め津石線を敷設する事に決定した、即ち津石線は北支最大の門戸天津と石家莊を經由して從來國民政府鐵道部と日本輸出公司との契約で計畫されてゐた滄石線鐵道よりも直接天津港と奧地とが連絡する點において遙に有利なものである

「日支經濟提携は積極的にやるのみ」

川越大使濟南へ向ふ

【天津二十四日發同盟】川越大使は北支出先各方面との意見交換を終へ二十四日夜濟南に向つた、同夜堀内總領事と會見し二十七日青島より海路歸任することとなつた、北支に於ける日支經濟提携は飽迄積極的にやるべきだ、經濟提携促進のため冀察政權の擴大に望ましいことである、今後南京に於ける日支交渉ではこのことを大いに強調するつもりである、今回の北支訪問では各方面と完全に意見一致を見たので今後はどしどし積極的にやるのみである

朝鮮總督の事務引繼

六時間に亙る

【京城二十四日發】南、宇垣新舊總督の事務引繼ぎは宇垣前總督の宿舍たる朝鮮ホテル二二號室で二十四日午前九時より何人も近寄せず嚴かに締切り朝鮮統治に關し午後一時まで四時間ぶつ通しで懇談し午後三時三十分まで實に六時間に亙る事務引繼ぎのレコードを作り南大將は午後四時頃退出、宇垣大將は同地で數日靜養し上京の筈、南總督は二十九日午前八時大阪發一路京城に向ふ筈

陸軍上將任命

【新京二十四日發】滿洲國政府は二十四日國務院會議において左の人事を決定せり

任陸軍上將（各通）

第五軍管區（承德）司令官陸軍中將　王靜修

第六軍管區佳木斯司令官　同　王殿忠

移出米商側と產地側が衝突か

座談會の招待問題で

臺灣米穀移出商同業組合は既報の如く米穀關係官署、運輸業者並に臺北州米穀商同業組合理事を招き本日午後四時から鐵道ホテルに於て移出米引渡問題に關し座談會を開くが、同問題に就き產地にも深き利害關係あり、產地の意見を聽取して意見の交換を爲す必要あるにも拘らず座談會には產地方面は單に臺北州組合理事を招待した外一人も呼んで居ないことから一般に…くに至つた

即ち臺北州組合理事水港氏は數日前自分以外に產地の人は一人も出席を求められてゐないことを知るや直ちに移出商組合に對りその理由を質し、同組合の性質上各州出荷組合の代表を招くやう要求したが案内されてゐない

各州產地代表はこれに大いに不滿を表示し二十五日午前十時から嘉義に於て全島出荷組合聯合會緊急理事會を開催し…本日の座談會の如きは關係官署者に一方的說明をなし、これを以て產地に押しつける不當な行爲なりと認め…

その日その日

○秋風に先立つて行政機構の改革が早くも行方不明とあつて寺内陸相が捜査の質問を發する

○機構改革を最少限度に止めても……と聞き直るあたり、明朗內閣なかなか隅に置けない

○あの當時の意氣込みが薄らぎかけたのはひとり政府のみかやあるまい、國民の緊褌一番が必要

○「國體明徵」ぶ遂に內閣の一時ヤツカイものとなる、聞いても危く聞かねば尙危い

○川越大使の乘込みで北支の經濟開發が一時に實現するといふのはやなからう、然るべき必然性を促進せしめたものである

○相手次第でグラグラさる外交や駐日、三年前ジエネバでの「自主獨往」の意氣が忘れてはならぬ

○シヤムでの砂糖合辦計畫が遂に不調であつた、併し總て無きを見とあきらめるには早かろ

○臨から貰ふ餅が何の役のといふ文句となつて現はれこの結果を招いたのは遂すくも遺憾である

○ドイツが不干渉案を受諾したさうな、その實はどうして目立たぬやうに干渉するかといふのぢやないか

○兵役期間の一年延長などは何を物語るか頗る危うせどの頃

○千屋のカマの煙突はカマつたもの、何處でも何時でも安全第一は忘れたくない

○原因だけは充分に糾明したい、尊い犧牲を活かすためにも

○歡迎熱し、非常時克服の精神が政界はこの實業界の試煉の上にも見られやう

人事

▲吉田勝氏（臺銀副頭取）二十四日中南部へ、二十八日臺北の豫定

▲伊東喜吉氏（臺南地方法院檢察官長）二十五日出北

無絃琴

臺灣の蓬萊米生產中には、いろいろの原因はしいものが多いが、舊曆七月中に催す盆の如きは…迷信的行事として…

戀愛市場（81）

松波治郎作　宮田彌太朗畫

轉身（三）

「近頃は、どうも面白いのです」

那美が顏を出して、水木に云つた。

「どう云ふものか、弁護士の方がお客に殖えましてね。それも、みな、雅子、雅子なんです、あの子は、本當に、妙な魅力があります」

「いや、そりや誰か一人、雅子の贔屓客があつてね、連れて來るんだと思ふね、友達仲間を」

水木は、そんな返事をして置いた。水木だつて、百貨店關係に勤務、雅子が、ひつかかつて居ると云ふと

「さうでもないわと」

職と云ふのか、なかなく女給に惚しいことでね」

「さ、だから、生命線だもの」

「ひどい侮蔑されるやうに感ずるのです。先づ、交代に、分配したり、分配されたりしてる時の方がいいね」

しづ枝が、にこり、と笑つて聞いた。

「妙なもので、どの位の出すかつてことを、よく、みんなが知つてましてね」

那美は、惡子の方を見て、

「これなんか、ぶつつり屋です」

ことに、夢にも知らないのである。

「何にしても結構ぢやないか、店が繁昌して」

さう云ふと、水木も

「ええ、そりや有難いですが」

と若へ殊さうに、

「どうも、やつぱり雅子に弁護士の奧さんと云ふ型でせうか」

「さあ、ああ云ふタイプを弁護士は好くかも知れんね」

「ですけど、かうなると、あの子は大切でしてね、うつかり弁護士の奧さんになど、なられちや、こちらは堪まりませんや」

那美は苦笑し乍ら云つた。

「しかし、ああ云ふ令嬢が現はれると、他の女給の士氣が緩むね」

「さうですよ、其處に男と違ひましてね、女は、つんとして反感を持つて困りますよ」

「それで、ああ云ふ令嬢に嫉妬すると、どう云ふことになるかね」

「それは、氣の毒ですね、たゞ今では、チップを分配してやると云ふ事になつてるやうです、だから大きな波を…」

「私はカフエーを經營して居て、チップを頭ふ時の女給の眼ばかりは、怖いもんだと、つくづく思つてゐます」

那美は苦笑を顏け乍ら、

「だから、分配だけされるやうな立場になると、その店を離らなければならなくなるんです」

「成程、其處に、一種の、銀座に女給の川があると云ふのだね」

「さうです、流れがありますよ、一人の女給、それも全盛女給が去ると、續いて四五人の女給が、それに續くものです、つまり、知らず知らず親分乾分の關係が生ずるのですね」

「面白いなあ」

「良い女親分になると、自分のアパートで、外人三人の面倒をとつて居たなんて云ふのもありますよ」

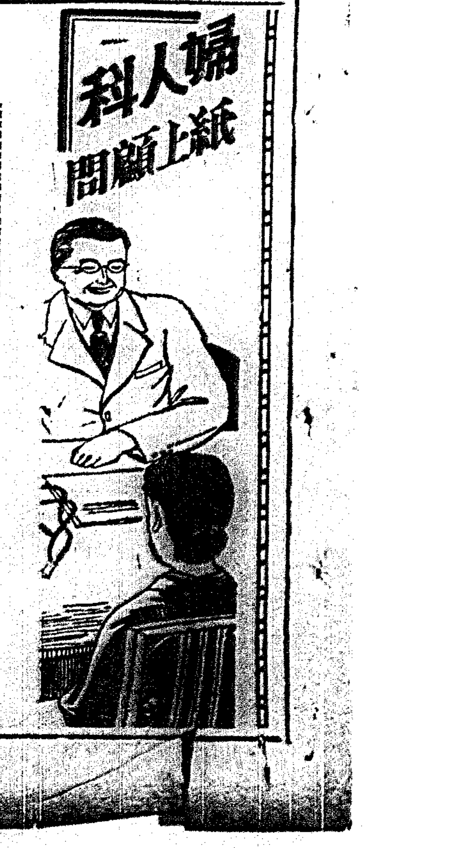
「呆れたね」

「全く呆れます」

東へ、ふらくに歸つて來た。

「マスター、紅茶…」

婦人科紙上顧問



不姙症は絶望か

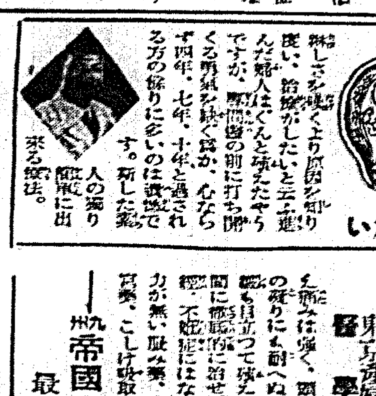
眞の不姙症は僅か千人に半人

こしけがあるか、こしけや腰の痛みは無くとも 子宮、喇叭管、卵巢が惡るい

素人は痛みの無い慢性には氣が附かぬ

治る——急性症・慢性症

東京產婦人科病院長 醫學博士 木村仁



子ないの

人の誤り醫術に出來る療法。

——九州帝國大學病院婦人科は——

最新發明の療法で

——不姙症を治療する——

これは最近專ら婦人に用ひらるるワセトン球であります。…

健全な男兒を七年目に授かる

治らずにゐた病氣を治療して　東京　金田さと子

姙娠確實を醫者に保證されて

夫と別居までした淋毒こしけを　岡山　淺井龍江

無月經を心配した處女に救ひ

資格整つて結婚を待つ身嬉し　山口　越智まさ代

姙娠の一步前

五年のこしけを解消　高松　小田みつ

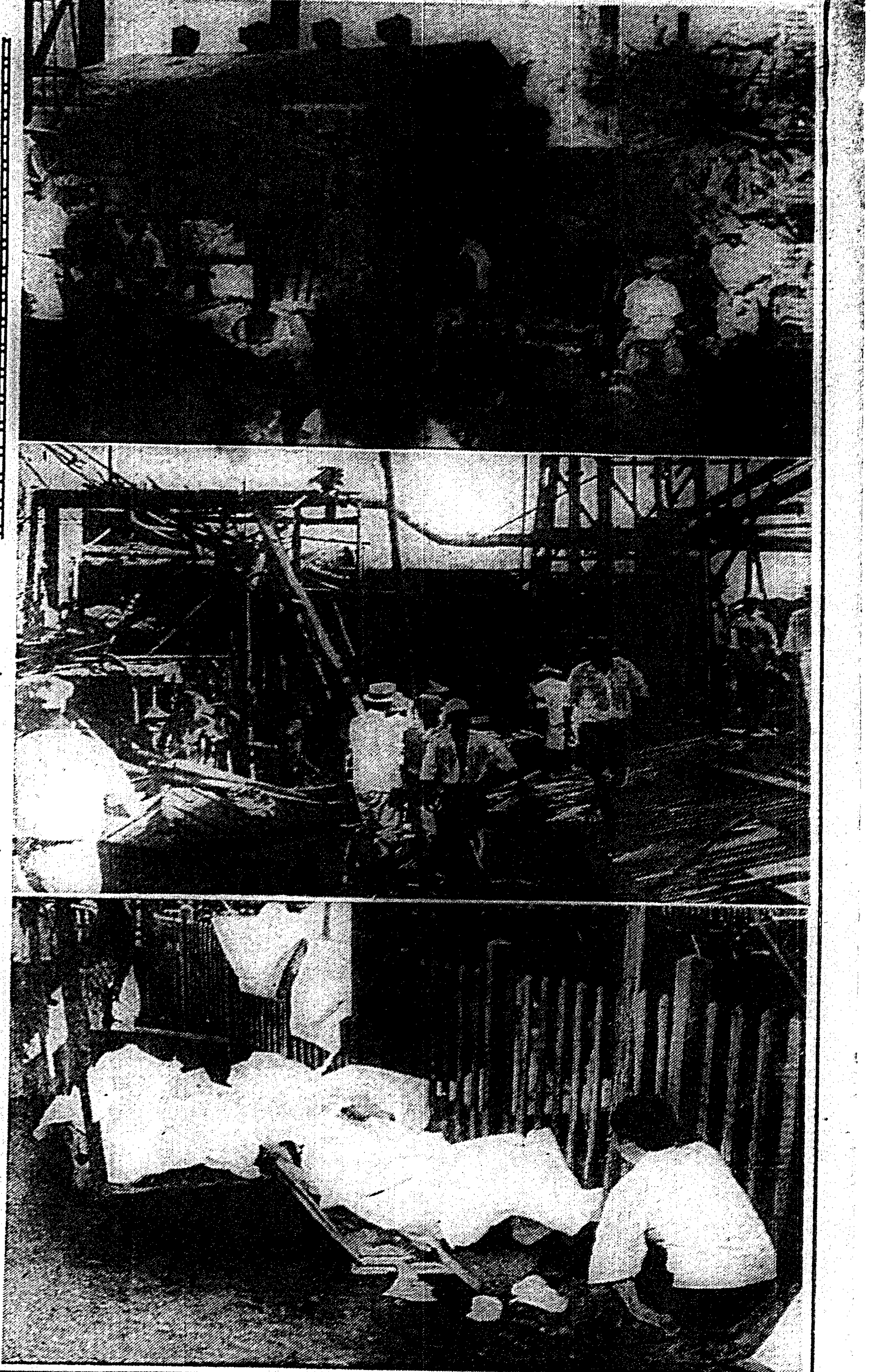
…本劑は全國藥店、百貨店及び最寄りの特約店でお求め下さい。…東京市芝區…河原商店…

蒸煮釜爆破事件後報

現場は宛ら生地獄

哀れ、掘り出された三死體は 二タ目と見られぬ

【羅東電話】既報二十四日蒸煮釜爆破による稀有な大慘事を惹起した臺灣紙業株式會社では全職員及び羅東郡警察課宜蘭羅東兩消防組協力の下に同會社家族及附近の昭和製糖會社社員の炊出により同夜は倒壊した下面建物の下敷となつた五十嵐、八板、遠藤の三内地人職工の掘出作業に全力をつくし捜査の結果二十五日午前二時過に至り三名とも二目と見られぬ無殘な死骸となつて發見され遺族の悲歎は傍で見る目も忍びなかつた



臺灣紙業會社の蒸煮釜大爆破現場

寫眞(上)爆破した蒸煮釜(中)爆破した工場(下)死傷者の收容(羅東郡二結にて島特派員撮影)

蒸煮釜は古物

二十年も使ひ古したもの 原因調査に大童

【羅東電話】爆破原因については各方面より非常に注視され事故發生と同時に羅東郡警察課より金原課長以下長内警、安部刑事部主任及び全刑事、宜蘭法院支部より小倉檢察官等が現場に急行して嚴重な捜索を行ふ一方總督府保安課より面口、州保安課長より茅野(?)技師が廿四日夜急遽來羅、二十五日早朝より技術的捜索を行つてゐるが未だ不明なるもボイラーは舊臺灣紙業會社の前身たるベガス工業會社より引繼いだ[illegible]建氏が來臺[illegible]列の物である二十年來の古物であつた爲め何處かに缺陷が生じてゐたものではなからうかと見られてゐる

原因を調査 州保安課から特派

臺北州保安課では羅東郡五結庄二結臺灣紙業株式會社のパルプ蒸煮工場の蒸煮釜爆破が豫想外の慘狀を惹起してゐるのに鑑み原因調査の爲め松木技師、草野原動機係を急派することとなり、兩氏は二十五日早朝同地に急行した

石田職工慘死

【羅東電話】大慘事發後行方不明となつてゐた職工石田四郎は事故後に或職工が出會つたと稱する者があつたので何れにか生存してゐるものと思はれてゐたが前記掘出作業中當日午後六時頃に至り同搜查の結果死體となり下敷となつてゐたのが發見された

死亡者十名

三名は生命危篤

【宜蘭電話】宜蘭醫院に擔ぎ込まれた重傷者中中川久四郎は二十五日午前六時過死亡した、之で死者總數合計十名に達した、其他目下生命危篤の者は三宅太郎、黄坤油、方清江(昭和死亡)であるが[illegible]の三名である

犠牲者は社葬

けふ午後二時執行

【羅東電話】かくて慘憺と大混亂の一夜を過した同會社では二十五日も引續き遺族弔問に當る一方犠牲者十名に對しては同會社葬儀委員會を設け原田支配人委員長となり同日午後二時より工場前廣場で社葬を以て葬儀を鄭重に執行する事となり[illegible]

天然ガスの記念講演會

廿七日開所式當日に

【新竹電話】新竹市に設置された本學の殿堂臺灣總督府天然ガス研究所では二十七日午前十時より開所式を擧行したが終了後同所に記念講演會を開催することとなつた[illegible]同日午後二時より市營會館に於て天然ガス[illegible]如く記念講演會を開催す

開會の辭 天然ガス研究所主事 西村 寄見

ガス及石油採取の地下狀況 日石臺灣鑛業所長 上野 [illegible]

天然ガスの過去現在及未來 中央研究所工業部長 天然ガス研究所技師 加福 均[illegible]

活動寫眞「臺灣の石油」

閉會の辭 天然ガス研究所長 小川 亨

"標準時計"の大役も 交換手がお引受け

モシ〳〵何時ですかの問合せが 一日に平均二千餘回

電話加入者が交換手を呼び出して「いま何時ですか」と聞くと交換手は局の標準時計をチラと見て何時何分ですと答へる、之は勿論交換事務ではないがサービスとあきらめて加入者を喜ばせて居る、交換局の時計は勿論標準時に始終合せて居るので正確であるが、これを見て答へる交換手の眼の都合で時には一、二分も間違ふ事が無いとは限らない、それでも加入者側では答を得て滿足する、これは自分の時計は信頼しないで局の時計を信頼することにもなるので、局ではむげに斷はることもできず、それがつひに慣れつこになつて今日に及んで

居るの

であらう、ここに就て臺北交換局に聞いて見ると現在の加入數四千[illegible]一日の平均呼數約十萬回[illegible]

【新竹電話】[illegible]

元通り

に時刻の問ひ合せ呼び出しがパッタリ止まつたかといふに、現在千三百二十六の加入者で臺北と同様余呼び數の二%前後で、以前と少しも變らないので、之が爲めに[illegible]

發明し

に氣の好い人があつて、加入者から時刻問ひ合せの煩勞のあり方を一日二十四時中何時でもその加入者に目動的に好い聲で明確にその時間を答へる裝置を[illegible]嘗しく其の開始式を擧げた、この裝置は一個の大時計で自動式電話に組込してある數字の外にT・I・M・Eと廻して、TIMの三字を回へダイアルをそれに回せば其人時計が自動的に明確に時間を知らせる仕組のものである、發明者ドライオン氏といふ[illegible]

珍らしい鼈甲龜

アシンコート沖で生捕りして 早速、水族館に寄附

【基隆電話】[illegible]

小娘を脅す不良少年團

三名一網打盡に

【基隆電話】基隆郡[illegible]八月初旬より毎夜十時から午前二時までの夜更けに[illegible]

ママーゲン 盛弱兒も見事に肥る 乳牛・クルミ・乳粉母乳に一層の... 明治製菓株式會社

呉専務理事 辭表を提出

【新竹電話】一期作米の收穫を終つて今や米穀檢査員及び移出米商業は[illegible]

日蓮宗管長に 望月日謙氏が當選

【東京二十四日發本社特電】宗内宗務の[illegible]推薦による日蓮宗管長酒井日慎氏の[illegible]後任管長選擧は全國二千五百の住職により[illegible]宗務院で開票の結果身延山久遠寺住職望月日謙氏が當選した、新管長は宗内の[illegible]

錦衣歸省の 久恒第二世

基隆で歡迎會開催

【基隆電話】昭和八年死去せる基隆の草分け故久恒貞雄氏の長男忠陽君は[illegible]

出來ます

ロンドンでは從來交換局に時刻を問ひ合せて來る數は一ヶ月約十萬でした、[illegible]

不明です

勿論いつ出來るものか[illegible]

新竹州兵務課長會議

【新竹電話】州では來る二十九日午前九時より州會議室にて州下兵務課長會議を開催する

米穀檢査所と倉庫設置を陳情

【新竹電話】[illegible]

メガホン塔

▲有田外交上、また日本人が一人やられたではないか[illegible]

あすの天氣

(臺北觀測所發表)

臺北地方 南西の疾風多時々雨

北部 南西の疾風多時々雨

東部 南西の和風雲後晴雨

南部 南西の和風雲後晴雨

概況

[illegible]

潮汐

各地溫度

臺日案内

書籍 新刊 常用語辭典 臺北市

医院 小林醫院

寫眞 カメラ材料

寫眞機材料部新設

貴金屬 金銀地金高價買入

料理屋 生そば 壽司 辨金京町店

雜件 洋服ダンス

特許 商標 弁理士 岸喜鑑

電話 商品券 債券 賣買

土地 家屋

秋播 新種子 臺北種苗園

商品券 債券 電話

パインミシン

マッチライター

星… 印刷所へ

明るい印刷 明るい名刺 精美堂 電三六一七

中風

高血壓・神經痛の原因が判り 不治でない 血液の淨化で治る

肩こり頭痛耳鳴り、目まひ動悸ふらく、卒倒痛み腫れ痺ひ、喘息狹心症、便秘不眠神經衰弱高血壓シビレ動脈硬化から來る腦溢血や心臟麻痺で現れたり又は半身不隨、舌もつれ等の中風となる。

血液を淨化せば治る

素晴しい血液淨化劑

言語・手足の自由も叶ひ 服業でき家内一同幸福に蘇る

三國醫學、今津研究所

實効散

病人の食物 牛乳 生乳 合三 粉末 王

時節柄 ニキビ ソバカス 日焼けに アモンパパヤ

東京市神田松住町 杉田商店

鐵道 受驗 就職 東洋鐵道學會

先づ！ヒット！ 三島メロデーの尖端 鈴鹿は曇る 三島一聲 大日本蓄音器株式會社 タイヘイレコード

御殿女中 (22)

邦枝完二作　神保朋世畫

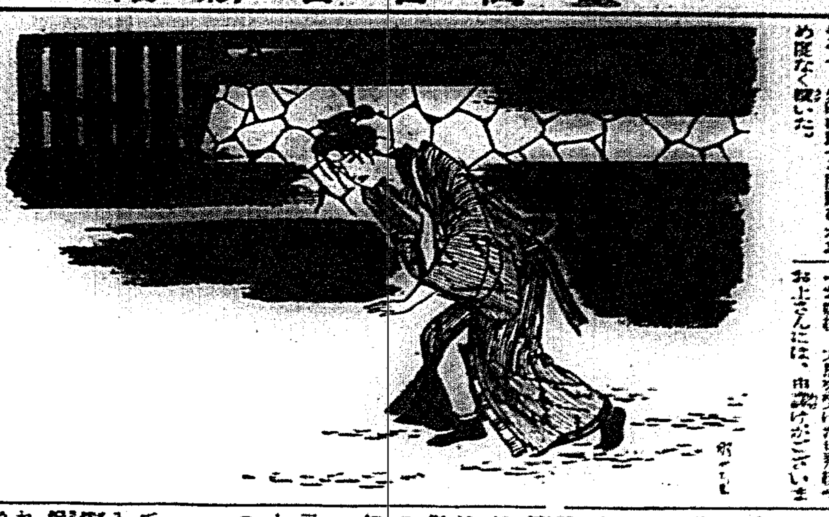
明暗（二）

闇は闇を包んで四邊は暗く、遠かに灯下にゆらめく人家の灯だけが、螢のやうに明えてゐた。

おそらくそこに數日の日が續いてゐるのであらう。あれ程賑やかであつた空も今は僅かに暮れ終らんばかり。ただ身に染みる北風が一層冷たく吹いて、東叡山の森の背は池のおもてに氷つてゐた。

いつどうしてあの屋敷を脱け出したのか、まつたく不明だつたが庄吉は黒門の石垣近くに佇んでゐるおのれのみすぼらしい姿を闇の中に見出した。逃ひつ縋りつ逃げたのでもあらうか。袖は裂け裾は亂れて二目と見られない姿だつた。

懐中から取出した空財布を庄吉は闇に透して見守つた。その手は寒風に血の氣を失つて、無暗に顫へる膝頭が止め度なく慄いた。



「ああほんたうにどうしたらいいだらう。もうお見世へは歸れないし、お嬢さんには一目だけでも會つて、今度の出來事を聞いて頂きたいし。……お寒い。あすこはたしかに町續き。あんなに灯が見えるけど、もうあたしの足許は眞暗闇になつてしまつた。……」

初め駕籠で屋敷へ連れ込まれた時、そこが上野であることだけは聞いてゐたが、今おのれが逃げ延びて來たこの場所がどこであるかは、庄吉には皆目はつきりしてゐなかつた。見世の近くであるやうにも思へたし、同時に五里も十里も離れた遠い上州あたりの土地であるやうにも思へて、足は右へも左へも容易に進まなかつた。

「日本橋のお見世はどつちの方だらう。きつと今頃旦那様やお上さんは、どんなに怒つておゐでのことか知れまい。まさか、お使のお金を仙藏に取られたとは思はないだらうから、きつとあたしが拐帶でもしたことと、きめておいでなさるだらう。——御三人のものは飼つ猫ひとつでも粗末にしたことのないあたしだが、かうなつてはどのやうな疑ひを受けても仕方があるまい。——お嬢様もさぞかし聞いておいでのことであらう。

たつたひと目でいいから、お嬢様にだけはお目に掛つて、この身の明るみを立てておきたいなア。だがそれも叶ふことではあるまい。あたしはやつぱり死ぬより外に道はない。——」

この方角がお見世だらうと思ひながら、ぢつと闇を見詰めてゐた庄吉の胸には、幾年かに亙る長い間の出來事が、恰も走馬燈のやうに展開されて、次から次へと移り行く影は、消さうとすればする程深く刻まれて行つた。

「お嬢様。——お嬢様。」

もう一度庄吉は口の中で呼んで見た。が、もとより犬の遠吠えより外にはなんの返事も聞かれなかつた。

一歩、二歩と、庄吉は闇の中に既定の足を運びながら囁き續けた。

「お嬢様。大恩を受けた旦那様やお上さんには、申譯けがございませんが、少しやそつとのお金ではございません。三十兩といふ大金を、あの仙藏に奪ひ取られてしまひました庄吉、今更お見世へも歸れませぬ。何ひとつ御恩返しもいたしませぬうち、かやうなことになりましたのは、返す〴〵も殘念でなりませんが、これも前の世からの御約束でございませう。——ひと目なりともお目に掛つて、せめてお暇乞いだけでもしたいと思つて見ましても、かうなりましてはそれさへ叶はぬやうな氣がいたします。わたくしが死にました後は、何もかもなかつた昔とお諦め下すつて、どうか御殿へお上り下さいまし。さうして三年の御奉公が濟みましたなら、旦那様のお目鏡に叶つたよいお婿さんをおもらひなさいますやう。わたくしはあの世からお祈り申して居ります。」

庄吉の聲は次第に低くなつて、果ては涙が次の聲を掻いてしまつた。

涼臺夜話 高空旅行

星一光

「寒いですなあ、こんな寒さはまだつづきますよ。むしく〳〵と夜も寒いでせう。寒さを逃れるつていふ方法は、まあ地下に潜るか、地上一千米も昇ることですね……」と氣象臺では「どうして寒いか？」といふ苦情に對してこんな風につぶやいて、低氣壓が發生すればいいんだがといつてゐた。

地下へ潜るのはあんまり感心しないが、高く〳〵空に昇つてみたいといふのは昔からの人間の望んでゐたことで、科學は遂に天空に人間を運ぶことを容易にしてしまつた。が、その高度においては來たまだといふ所だ。

×　×

一九三一年に彼のピカール教授が地上十六哩以上といふ驚くべき氣球上昇を行つて以來、人類の高空征服は着々進んで一九三四年一月にソヴエートの成層圏氣球シリウス號は六萬八千呎の世界的レコードを作つた。まさに十二哩以上高く昇つたのであるから、これならいい加減寒しいわけである。

このシリウス號のゴンドラには三人の科學者が乘組んでゐて、地上十二哩半にわたる高空旅行の間のことを詳しく記録してゐた。

×　×

シリウス號は實驗や觀測を終へて下降し始め萬事調子よく行つてゐたが、地上に近くなつた時、突然烈風に煽られて、ゴンドラは無慘にも氣球からちぎれて吹飛ばされ、地上にたたきつけられた。勿論三人の乘組員は慘死し高價な器械や貴重な記録の多くは壊れたり無くなつたりした。その時幸にも早く附け出された記録の中には、深く興味深いものがあつた。

×　×

この中に高さに從つて空の色が變るといふ記録がある。

八千五百米（五・〇二七哩）の高空では、空は了度晴れた春の日の様に青く見えた。そして氣球が段々と高く昇つて行くにつれて、その青さは濃くなり一萬一千米（六・八一哩）の所では暗青色になつた。氣球が一萬三千米（八・〇六哩）に昇ると色は暗紫色になり、これが又段々と濃さを増して行つて一萬二千米（一三・二哩）では眞黒の様な紫色となつた。ところが氣球はそれよりも千米高い二萬二千米（一三・四哩）まで昇つたのであるが、そこでは殆ど眞黒と云つていいやうな灰色であつたと記録されてゐる。

×

これらの記録は非常に興味深いもので、一方、學者がこれまで想像してゐた事を裏付けさせるものである。

昔々は天空の美しい色に見上る空の青さといふものは、太陽の光線の分散の故である事を知つてゐる。光の分散といふのは、太陽の光線が空中の微小物、特に空氣の上層部にある窒素の細微な微小物によつて、あらゆる方向に反射されるからである。また空中の微塵の微小物もおそらく光りの屈折や反射に何かの作用をあたへるのであつて、何かの微小物がないのなら光りは反射しないことは既に知られてゐることである。

さて、シリウス號の學者のこの觀測によつて、吾々が知り得た高い上空の狀態、高空旅行の實際は、地下の暗黒と同じくやはり恐怖ものであらう。地上でみる靑空の美しさに憧がれて昇つて行つてもこんな無氣味な沈默の世界に入るわけであるから輕い氣分でフラフラと昇るなんてわけにも行かないわけです。

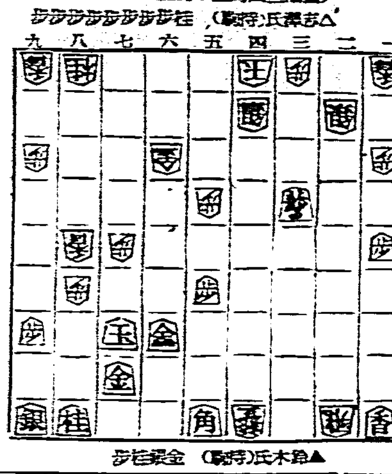
名家敗退將棋（其九）

志澤氏一回勝二回目

後手　四段　△志澤春吉

先　四段　▲鈴木禎一

△志澤氏（持駒）桂歩歩歩歩歩歩歩歩



▲鈴木氏（持駒）金銀桂歩

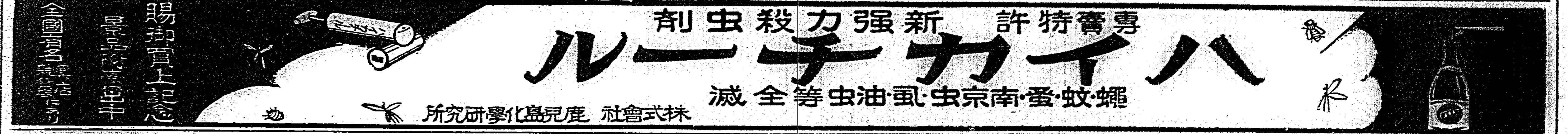
（圖は三四馬迄の局面）

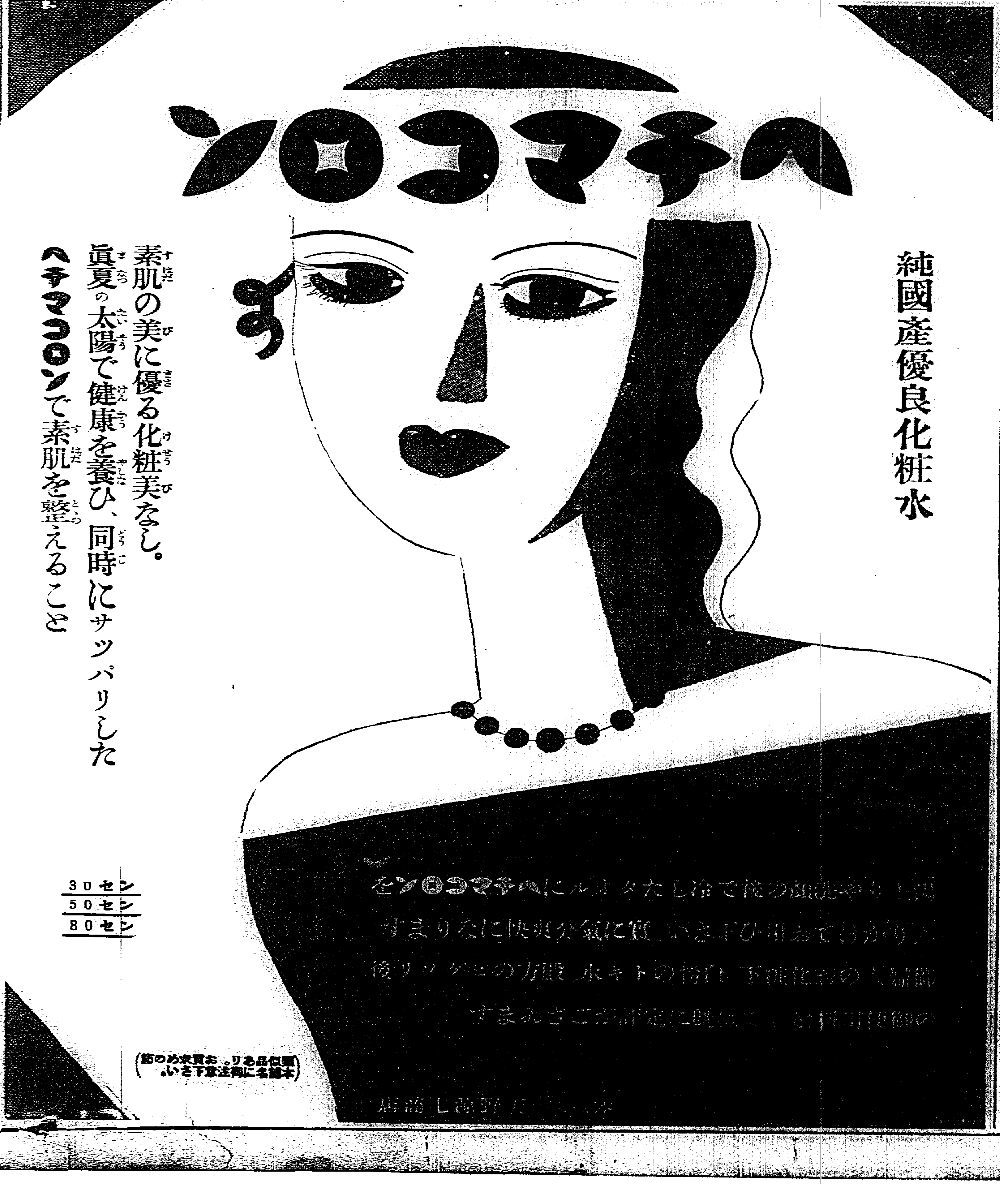
△八七歩なる▲六六玉△四二歩▲三七角△七八と▲六四歩△六五歩▲同玉△七三桂▲七五玉△[illegible]にて志澤氏の勝

△志澤四段曰く　八七歩なりに一先づ利かして置かなければならぬ處に三四馬と銀を取られて見て自玉の危ういに驚きました

▲鈴木四段曰く　六六玉に同金と取つてはいけないので玉を逃しましたが實際に難しい處です、三七角は柔らか攻めに利くと思ひますが敵の四九龍が受けに番いてゐるのと自玉の懷の狹いに弱りました、六五同玉に投げるべきでした實は六六玉の時に八七同金と取つて君を得れば遙かに優つてゐました

◇大崎八段總評　本局は先手番である鈴木君の手落ない駒運びに對し志澤君の當然七五歩と仕掛くべきを四一玉と誤りその爲敵に六七金と手早く六四歩を逆に壓せられ手損を生じて位負けが加はつた鈴木君が順序よく三五歩の頭に飛先に壓迫を加へ充分となつたが七七角と八筋を早くすべきを四五銀と攻急ぎ[illegible]のよい運びを缺いたのに苦境となつて敗れたのは惜しい一局と[illegible]





奬推驗實　北海道帝國大學醫學部教授　有馬英二博士
製創　北海道帝國大學醫學部助教授　鮎川武一郎博士

肺結核

結核菌ニ強烈ナル殺菌作用ヲ發揮スル
注射用新藥　諸多ノ結核性疾患

チモフオーゲン
THYMOPHOGEN
（特許製法）

本劑の優秀なる治療成績は有馬博士によりて本年四月開催の日本結核病學會總會に於て學界に最も權威ある特別講演として發表せられたり本劑は生體內に注射されたる結核病竈（細菌の巢窟）に到達して作用し細菌を撲滅せしめ以て本疾患を治癒せしむるものなり

（說明書一手販賣元より無料贈呈）

一手發賣元　東京市日本橋區本町三丁目　株式會社 鳥居商店
關西特約店　大阪市東區道修町三丁目　株式會社 田邊五兵衛商店
製造元　札幌市南四條西十三丁目　三星藥品株式會社

日光印ペン
各國文具店にあり
東洋精鋼會社

ラッパ印
かとり線香
殺虫液

感嘆！感嘆！
なる程頭痛によくきく
ノーシンだ

津石鐵道決定建設 開發華北經濟

比滄石鐵道更有利益

北平二十四日電。蔣北經濟開發。以川越大使今回北上爲轉機。已屆實行期。產業、金融各般。已屆蔣北建設時代。產業開發基礎之鐵道建設第一段。冀察政權。已著手資源建設。收輸送山西石炭及河北棉花。決定敷設津石鐵道。乃蔣北最大門戶天津與平漢線石家庄連絡之線。比從來國民政府鐵道部。與日本蔣勝公司契約計畫之滄石鐵道。直接與天津港及資源地聯絡之點。爲更有利云。

西國政府革命兩軍 到處盛行空襲

新銳部隊各赴戰線

南法安塞二十四日電。革命軍飛行機四機。二十四日午後。忽空襲北部要衝伊倫。對政府軍所死守陣地。投下爆彈五十八個。政府軍亦與應戰猛射。一方政府軍飛行機。二十四日午後。空襲革命軍手中之胡陀市。使革命軍陷於死地。南部戰線。革命軍陸路克收戰果。又新銳毛洛可部隊。續々上陸西班牙本土。二十四日抵齊果新革命軍根據地。二十五日將赴戰線出動云。

滙水小落

紐育二十四日電。休日後之二十四日當地市場。美日滙水稍落一仙。收盤二十九弗四十七仙。

川越大使赴濟南 會該地韓復榘氏

天津二十四日電。川越大使。與蔣北在外官憲各方面。既交換意見。二十四日夜赴濟南。在同地會見韓復榘氏。二十七日乃由靑島以海路歸任。川越大使歸津時。關蔣北之日華經濟提携。宜更積極的爲之。爲促進經濟提携。希冀蔣政權權限擴大。今後南京之日蔣交涉。大爲高唱。今回訪問蔣北。與各方面意見一致。後惟欲積極的爲之而已。

陸軍自發的自省 力圖豫算壓縮

行政改革詢首相眞意

東京二十五日電。陸軍欲期其所主張之庶政一新實現。再檢明年度陸軍豫算。力圖壓縮主要項目。爲之切下算額。不急項目延後。加以縮減自制。明年度豫算。欲得三、四千萬圓之節約。陸軍不待大藏省查定。自發的圖豫算縮減壓縮。蓋從來陸軍豫算。動輒爲查定目標。與大藏省間。時起紛糾。恐再蹈覆轍。故自當初。則提出極少要求額。一掃軍費之從來非難。其他理由。卽軍事費務爲削減壓縮。回避庶政一新主要工作具現之豫算侵蝕。要求額之貫徹。及庶政一新。以不退轉之態度臨之。而庶政一新。以行政機構改革爲先決條件。現內閣漸失其熱意。今者殆無一顧。對現內閣態度。陸軍部內。不滿聲浪甚高。寺內陸相。於二十五日國策閣議項目決定時。與其實現關聯。將以一部行政機構改革。質問首相眞意云。

島內用鹽 全部粉碎鹽

十月一日實施

專賣局對於島內消費額。可八千萬斤之川鹽。計畫改善從來之天日鹽。全部以粉碎鹽賣出。其關於是布袋。北門。烏樹林。鹿港四出張所之製造設備。漸告順調。按來十月一日起販賣。同時謀買捌人之利率引上。及改正三三販區資域。按從來天日鹽之大衆消費者。及山間僻地貧困階級。不少有以天日鹽爲副食而常食者。若代以較貴之粉鹽。經濟上或感幾分苦痛。亦未可知。第由品質向上。及衞生上大局觀之。有十分宜斷行之理由云。

西國內亂不干涉案 德國政府經已承諾

聲明武器禁輸

伯林二十四日電。德國政府。承諾法國政府所提唱之西班牙內亂不干涉案。二十四日照該協約。聲明對西班牙武器。軍需品之輸出禁止。德國政府。以西國軍艦之加爾羅斯號不法臨檢事件。態度硬化。恐一蹴同協約案。但二十一日德國政府。已聞諸協約。故不得已致之云。

法人五名 被革命軍銃殺

巴西路二十四日電。據革命軍發表。二十四日由西班牙近郊。革命軍將僞倚政府軍之法國人五名銃殺。革命軍請稱凡僞倚政府之法國人。欲同樣銃殺云。

新營民風作興 委員發會式

新營郡民風作興委員會發會式。去念四日上午九時。開于郡公會堂。參列者有野田州衞生課長。田中州視學。小笠原郡守兩課長。街庄長小公學校長各官衙長會社重役工場長委員等。約八十名列席。首由大澤庶務課長起述開會詞。一同遙拜宮城。合唱國歌。次郡守敘禮。畢入協議事項如左。參集者均見熱心討論。一、敎化所關事項七件。二、同化所關事項二件。三、弊風打破所關事項三件。四、農事改良所關事項七件。五、衞生所關事項五件。六、道路交通之整備所關事項三件。七、保安所關事項五件。

新豐庄長會議 民風作興會 來廿七日朝

新豐郡當局。去二十四朝八時起。集郡下各庄長於郡會議室。開庄長會議。就民風作興有所磋商。至正午閉會。而該郡下之民風作興委員會。定來二十七朝九時起。開於新豐郡樓上。參集者土光郡守外。庶務警察兩課長。部落振興會指導委員。各庄長。學校長。製糖所代表。信用組合長。警官。鄉軍代表。及各界代表。計百十二名。開式後。神棚奉拜。唱國歌。宮城遙拜。郡守敘禮。協議諸案。知事告辭。其協議事項。則鑑於時局與本郡實情。民風作興上特要考慮實施之具體的事項。並指導方策所關之意見等云。

東港街募捐 開礎商會

東港郡東港街。月二十日午前九時半起。在東港公會堂。招集街內大地主及大商店主五十餘名。有岡崎郡守代理祭街長宮城警部森外勤取締等列席。開關于道路協會設。並街路鋪裝費負擔金礎商會。議至正午散會。

日刊記者團 島內飛行

島內定期航空旅客運送。自九月一日開辦。已迫在目前。先是欲紹介空中快適旅行。于二十四五兩日。由日本航空輸送會社之希望。搭乘臺北日刊記者團二十四日東線。經謝省。(木社)松田(大毎)新原(大朝)三記者搭乘(石上飛行士。五味機關士)。于午前九時九分發臺北飛行場爲山岳飛行。經十六分于九時二十五分抵宜蘭飛行場。時于此處。與樋口宜蘭街長。岩田助役。島本社支局長以下乾杯。少憩後。島記者亦搭乘。一行四名。于同九時三十五分出發。沿海岸而經蘇澳道路。並巍然聳立之中央山脈。十時五分飛到花蓮港。一行轉乘自動車至花蓮港廳。訪問藤村廳長。受其款待。同十一時半出發。一路指臺北上空飛進。時由加藤木社花蓮港支局長江藤日本航空輸送出張所主任等送行。午後零時二十四分歸抵臺北飛行場。

高雄州下 軍警礎商

管東空中撮影

西村臺南憲兵分隊長。及岡本高雄分駐所員。栁田屏東分遣隊長等。去二十四日午前十一時許。到高雄州。訪問谷口高等課長。就高雄市一帶。及該州下國防上各重要地方。爲空中寫眞撮影管東所關。種々協議。在州高等課。決定頒布小冊子。俾州民周知。以期徹底管東云。

東西園茉莉花花戶 設臺北茉莉花公會

欲邀州下花戶加入

臺北市東西園町茉莉花生產者百餘名。此次組織臺北茉莉花生產公會。去二十四夜八時。至十一時半之間。在東園公學校。開創立總會。臺北市古岡技手其他臨席。修正會則。原案可決。舉陳棋楠氏爲會長。副會長兩名。欲俟各郡生產者公會設立後。加入本會時。乃舉他郡人士充之。東西園町花戶百餘名。今夏五月三日至七月三日六十日間。以茉莉花賣於臺北市大稻埕行。其他賣於文山。文裕。南興。義和。錦記。三井。錦茂。義興吉。大和。德隆等十家。每日四十擔。計二千四百擔。至最近欲結價十三圓二十錢。一擔落大裕八圓餘。全部二千四百圓。差去一萬九千二百圓。在生產者之主張。謂從來有一定結價。故不先講價。本年若不照大稻行結價。則不肯採花。去二十日已停採。海山郡下花戶。去二十三日。亦開生產者協議會。板橋街江子翠亦擬二十六日開會。而臺北市大龍峒町花戶。亦擬近日協議加入云。

花販茶商抗爭問題

茶商經議定最後手段 或派員赴產地收買

屢登前報之臺北茶花生產販賣協會。與茶商間抗爭問題。其後協會一邊。固執意見。而茶商亦以愼重態度觀其動向。然最苦痛者。爲料花生產者。一年間刻苦經營。爲之施肥及花園管顧。直至此際開花時。摘採出售。以維家計。而遇兩者之抗爭。大受打擊。然蘭香料花既放容。自不能延誤不顧。其中花農爲生活故關。有採摘自運販賣。然因協會一邊。于各必經要地。派人妨害。將料花沒收。或加以種々恐喝的暴行。生產者皆吞聲飲淚。任其恣行而去。如是自羅法網。非無取締之法。唯溫厚之農民。恐有後難。皆不敢直指其爲暴行。一面諸茶商。對花農固有十分同情。如有私運出售者。不論多寡。悉爲買收。然如是販賣法。有種竊送行爲。終非久計。故諸茶商。于二十四五兩日。齊集于茶商公會。協議花價協定。其他善後處置。如花販仍執一意。勢必出最後之手段。派員赴產地收買。則可商省花販中間之手數料。兩者均得其利。而生產者亦必樂從而無疑云。

羅東臺灣紙業工場 爲蒸煮釜突然爆發

工場倒壞死傷數十名

去二十四日午後二時五十分。羅東郡五結庄二結。臺灣紙業株式會社。原料蒸煮工場蒸煮釜。突發大音響爆破。爲是工場及倉庫。一部倒壞。死傷者數十名。於爆破時。附近一帶。有如起大地震。同時前記三棟工場。及一部倉庫。總建坪約二百餘坪。一齊倒壞。而該建物。全部爲山廢弱之工場。棟樑間化成瓦礫。屋盍陰落。碎瓦飛散。木材橫倒。機械破壞等。死傷者累々。極呈慘狀。

三千名出動 掘出死傷者

卽由該社全職員五百餘名。及羅東宜蘭兩消防組。同警察課。在鄉軍人會。壯丁團。暨其他一般地方民等。約三千人出動。從事掘出死傷者。至是日午後五時。職工死亡者判明如左。▲卽死三名。爲陳錦旺、楊玓塔。盧溪時。▲重傷後死亡三名。爲沖三二。方諸江。陳金波。其他重傷者十二名。輕傷者數十名。均用自動車。陸續昇往宜蘭醫院治療。及五十嵐哲郎。及八卷廣美。遠藤鶴次郎三氏人事不省。亦似被壓在內。踪尙未發見。想已絕望云。

損害及原因 現尙未明

臺灣紙業株式會社。爲工場爆破。直使社員家族總出動。應急炊飯。並徹夜整理。損害額現尙不明。至全部復舊。料想在二三個月後。右據該原工場長。謂該原因如左。爲蒸煮自爲爆破。或爲工場建物腐害。星梁墜落。打破該釜。至于爆發。孰爲眞正原因。現尙未明云。

紙業會社前身之臺[illegible]和工業會社所引繼之舊工場故易倒壞。其他新築之製紙機械工場。均無異狀。

倒壞之建物 均屬舊工場

[illegible]

日暹兩國合同製糖 事業計畫不成

通告反對荷德參加

盤谷二十四日電。日暹合同製糖事業計畫。因日本代表來暹。交涉進步。茲因暹羅代表。忽請荷蘭德國資本參加承認。事遂阻礙。日本對其要請。作反對通告。結局暹羅政府。二十四日午後。開緊急閣議。決議政府對此合同計畫。全然無關係。而日本代表亦解消會社設立計畫。交涉途不調。日本委員。二十九日將離盤谷歸國。暹羅態度。如無變化。則將來合同事業。不能計畫也云。

革命軍飛機 爆擊首都

馬里德二十四日電。據革命軍司令部二十四日發表。革命軍飛行機一機。二十三日午後。空襲馬里德。投下爆彈於某兩飛行場。使其大損害云。

臺南警署 檢擧麻藥類 密販犯人

臺南警察署。日來聞有密賣大批之嗎啡及古加乙等諸麻藥類者。乃開始活動。由州刑事課大友方兩刑事。並署密川張各刑事。出爲偵察。捕獲市內大正町二丁目九三番地。蔡坤生。年五十一。嚴訊後。供出多數關係者。現被拘者十餘名。追究中。事件或見波及他方面云。

溺死水泳場

[illegible]

與內緣妻情絲未斷 嫁後强欲牽歸事洩

後夫糾衆毆使重傷斃命

嘉義市東門町八丁目無職。漢郭水發。年三十六。開本年六月二十七日。受人毆傷。重傷不起。于二十一日午前九時半頃死亡。嘉義署接報。卽由寮諸加害者。卽同市竹子腳人。爲嘉害者郭水發之內緣妻。近因生活困苦。不能維持。[illegible]園復錄。六月二十六日。水發假裝爲收買水仟。于竹子腳查探。後到民雄招治之胸姊處。云翌日將牽歸招市。倘有異議。招市之妹星良聽報文與。卽刻通知親族。準備防敵。翌二十七日。水發果同爲民雄人[illegible]。後露出馬腳。文與聞集親右。圍毆水發。馬後逃至保正處。[illegible]

嘉市綠園地 編入問題

訪問市尹

嘉義市元町五丁目。至北門町六丁目一部。計三千餘坪。爲嘉市之中心地點。夜市集刻場。及市民之消遣避暑處。今回當局。擬將該地。編入創設爲綠園地。以爲市民之避難所。致惹起市民不安。咸謂是處。若編入爲綠園地。將來定見阻害附近商工業之發展。且夜市亦無處收容。此其影響頗大。月二十四日朝。有商工會役員石井。津久井。二氏。赴市役所。訪問川添市尹。陳情反對該地爲綠園。川添市尹。就綠園設置。在該地之要點說明後。兩氏甚有理解。然後退出。其所關之商工會。按近日中開役員會云。

姙婦斃命

剖屍勘驗原因

臺北市下奎府町二丁目四五[illegible]。年四十一。保無[illegible]死許之密醫也。恒爲患者治療。去七月中旬。有同町三丁目三四陳傳氏玉叔者。年三十二。受其診察。玉張懷孕。乃誤診爲經閉。使服通經劑。致玉張流產。容態惡化。本月十四日。入赤十字醫院。翌十五日午後四時死亡。然其屍之目眥。口之周圍等。發現斑點。死因可疑。且其遺族。言係被庸醫毒殺。北署爲確定死因。卽日在赤十字醫院。由馬場醫師執刀。附諸解剖勘驗。庸醫于事件發生後。逃逸無踪。迄于去二十二日夜。始知其潛伏于基隆。卽由刑事[illegible]

服密醫藥

關廟庄山陬命案

原因爲痴情共謀殺害

臺南州新豐郡關廟庄之山陬。去二十三晚深夜。遂發生命案。死者爲岡山郡湖內庄頂茄萣李烏定。年三十一。嘉當晚十時許。李與臺南市泉町人黃大甚。年二十九。岡山郡阿蓮庄人鄭傳。年二十六。及召阿蓮庄之酒家四春樓酌婦阿寶等。同聚飲於新豐郡關廟庄龜洞羅天福家。迨十二時許。一同將歸阿蓮之際。出羅家數百步。李突倒斃道旁。大驚。往報派出所。所轄警官前往檢視。則李所著衣被破。屍滿血痕。一見似爲人毆殺者。於是轉報諸郡。郡警察課村島司法主任。召一干人犯訊問。死體二十四日付諸解剖。傳爲痴情故。黃李共謀。將李殺害。鄭雖一時逃走。二十四日朝歸岡山。受當道捕住云。

臺南贋貨案

自供僞造華幣 更拘二名

既報去二十二日。臺南署張田兩刑事。破獲僞造貨幣事件。被疑者爲臺南市水樂町人陳鄉篋。年三十八。及其內緣妻郭許氏硯。年二十九。其後續受審究。經自供僞造五十錢及十錢銀貨。約五千枚。並與該市內入船町人前科二犯黃金。年四十八。及該市本町日臺床店主陳罩。年五十二。暨一蔣人。五名共謀。自大昨年九月頃卽在廈門。僞造中國銀行五圓紙幣。約五千枚。當局查明事實。乃于二十三日午後。逮捕前記黃。陳兩名。留置嚴究中云。

北斗 再行檢證

竹塘庄九塊厝強盜事件。現在臺中檢察局豫審中。月二十一日有隅判官。岩本檢察官一行。押犯人再檢證實地。然後歸中。

服毒不死

陳文丙之妻張氏玉。年五十。月二十三日午後七時。在自宅廳下參服毒藥。企圖自殺。苦悶中被家人發見。卽刻昇往病院醫治。經急救。幸無生命之虞。原因爲其夫文丙。一三年來。思強度神經衰弱。見玉與他男子談話。卽恨醋火勃發。加以毒待。玉忍無可忍。遂起厭世之念云。

富家子爲盜公判

其父斷其財源置之不理 律師多係友人所託

擁資數十萬之富家子。因放蕩故。被乃父斷其財源。淪而爲盜。致獲罪戾。現首公廷。其誰之過歟。本月五日。臺南市明治町三丁目一五六番地。黃[illegible]謝報送案。臺南警署諸刑事查察之後。覺黃之屋主賀所家林科長子林永盛。年四十四。深有可疑。拘訊之餘。自供係渠所爲。乃以住宅侵入竊盜兩罪。送之臺南檢察局。去二十四朝九時。在臺南地方法院刑事單獨部。由平田判官承審。松山檢察官干與開延公判。林一切供承。松山檢察官峻烈論告。求刑懲役十月。而皆川。井戶。芝沼三律師。力爲辯論。求寬大處分。予以緩刑。宣判定二十八日。森林自幼放蕩成性。其父經營鐵工場。林於三十二歲時。赴神戶當樹氣靴業。損失頗多。客年九月方歸。無所爲事。父以其過事浪費。怒而絕其給與。遂經濟拮据。竊則爲盜。本月四晚深更。過其同居黃賢之室。門不閉。林見婦手御金環燦然耀目。遂入盜劍之。中貯十九圓餘。得手後。潛至黃厨下。以刀破門。詐爲盜入掩也。公判之日。竟不知罪。終難賓閣脫罪。諸淫朋酒友。多到廷傍聽。閒諸律師。亦多係友人所託。奔走。非出諸同情。實欲買其歡心。企此未來之資產家。終有承受財產之一日。斯時不難染指分甘。共享所有。亦謀財之一道。父固不之理也。諸友爲其律師。亦多係友人所託。

商況(廿五日)

米況

正米市況前場

	當限	中限	先限
一期蓬萊米	一〇、九五	一〇、九二	一〇、八五
	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

大阪期米前場

	寄	中	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米前場

	寄	中	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戶期米前場

	寄	中	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式

大阪短期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期前場

	寄	引
大新株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期前場

	寄	引
富士紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京銀行實株

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

公債

東京國債前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

經實株式

[illegible]	[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]	[illegible]

神戶對外爲替

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

肥料

シカゴ小麥

[illegible]	[illegible]

神戶豆粕

[illegible]	[illegible]

砂糖

玖馬 爪哇

[illegible]	[illegible]

大阪現物

[illegible]	[illegible]

大阪濟算

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

金銀塊

[illegible]	[illegible]

絲況

大阪綿絲

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄	引
[illegible]	二〇八、九〇	二〇八、七〇
[illegible]	二〇〇、〇〇	一九九、六〇

大阪人絹

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲

	寄	引
[illegible]	[illegible]	七二三、〇〇

臺灣日日新報

北投タイル

改正臺北市全圖
臺灣日日新報社編輯局編纂
發行所 臺灣日日新報社商事課

中央公論 九月號!

長篇二本立、新裝創作陣威容
▽獸神 (130枚) 村山知義
▽情欲 (110枚) 尾崎士郎
新連載 青春回顧 里見弴

日本名將論 (天下取の秀吉) 水野廣德
◇策士岡崎邦輔…阿部眞之助
◇世界ストライキ史話・菊川忠雄
◇顏の世界人(ラツール伯・フランコ將軍)
新舊官僚の正体 伊藤金次郎
◇宇垣一成論 馬場恒吾
眞崎大將論 龜井貫一郎
◇南新總督論 (朝鮮)…伊藤正德
寺内陸相と其後の軍部・三島康夫
▽廣田首相に與ふるの書・清澤洌
▽ラヂオ文化の根本問題・長谷川如是閑
▽中國インテリゲンチャ論・村上知行
▽不連續性の思想樣式・杉村廣藏
▽獨墺協定と歐洲政局の暗雲・堀眞琴
▽(新設)世相赤信號 街の經濟(アウタルキー論)
▽榮三・文樂人形藝談・河竹繁俊
▽思想時評(柳瀨正夢・岡本一平) 詩・三好達治

紅葉山人の日記 發表・佐佐木信綱解註

日本人民戰線の胎動 大森義太郎 木下半治 窪川鶴次郎 加藤勘十
新聞戰線異狀あり…山浦貫一
日本にオリムピックが來るまで 鷺田成男
商賣オリムピック…高田保
街の人物評論 島田俊雄 河原崎長十郎 村山知義 池尾芳藏

原料封鎖の脅威・有澤廣巳
【實說】神樂坂の敵討(白石實三)
鳥類生態寫眞…清棲幸保
明月(日本畫)横山大觀
軍部と庶政一新
短歌 齋藤茂吉

谷崎と志賀・勝本清一郎 ◇古今死刑綺譚・村上常太郎
純文學の昂揚・高沖陽造 ◇取引所事件の眞相・小汀利得
我國學問の變態・佐藤信衛 ◇流行歌新論・影山勉
スペインの動亂と其國際的影響…益田豐彦

自由と青年 矢内原忠雄

東京・丸ビル 中央公論社 八十錢 (送料三錢)

文藝春秋 九月號

定價金五十錢 東京市麹町區内幸町 文藝春秋社發行

中堅將校 軍と國防 座談會
三國直福 馬奈木敬信 田村義富 大石堅志郎 梅崎卯之助 小川貫爾 松浦義

對支政策の質的轉換 十河信二
蔣介石の資金網 高木陸郎
日貨排斥恐怖論 池崎忠孝

◆國際スポーツの不明朗 山川均
◆壯絶な空輸リレー 關無門
◆敗戰のオリムピツク放送 S・B・B
◆オリムピツク招致の裏 橋本實
◆新秋書譜……北支の秋・フランスの秋

◆隨筆◆
江戸爺の話・金子光臣
十人十色の惡友會員・金杉惇郎
牛と馬・相馬御風
敬語・佐久間鼎
森の中から・齋藤瀏
造碑・石井柏亭
河川・湖沼・海岸・鮎川虎三
古代グリイスのオリムピック・土井晩翠
貧者の一燈・久保良英
蘭に培ふ・長尾雨山
ひねりつぶされた性研究・安田徳太郎
隨筆・中勘助
就職と學業成績・高木岩郎
寶塚の話った花井お梅・伊原青々園
後藤伯・五島慶吉
そばと鰻・吳文炳
おしゃれ・伊原宇三郎
鳥の休む時・鷹司信輔

スペイン動亂の背景 笠間杲雄
スペイン動亂と人民戰線 木下半治
貴族と農民運動 有馬頼寧
陸軍の大異動 (陸軍地上の動向!) 御手洗辰雄
政界二百十日 城南隱士
◇話の屑籠・菊池寛
◇二階堂放話・久米正雄
◇電力國營讃否
電力國營論 松原竜太郎
取引所騷動異聞 西海眞三
象使ひジヤアマ君・
女はさまざま 藤田嗣治
☆都市☆大阪 秋田☆松江 幸天

雨の南歐・横光利一
洋行雜話・武者小路實篤
南洋とびとび・佐佐木茂索

總長就業と廢業 長岡半太郎
小學教育に對する要望 菊池寛
答案を讀む 答案を詠む 牧野英一 大塚金之助
大學異聞

嫌な話三ツ・松波仁一郎
象山と伯父・横田秀雄
支那の武器・小杉未醒
衆道もつづく・江戸川亂歩
文藝時評・室生犀星

芥川賞 直木賞 決定發表
芥川賞受賞作
コシャマイン記 鶴田知也
城外 小田嶽夫

夏の下痢にアルシリン錠

武田發賣品

寢冷え性下痢
食餌性下痢
細菌性下痢
(腸チフス・赤痢等)

殺菌力のある
腸内毒素を
吸著解毒する
下痢止め劑

【下痢】止め劑として、次硝酸蒼鉛劑が一般に繁用せられてゐるが、周知の通り種々の缺點がある即ち……
1、腸壁に潰瘍を生ぜしめる恐れがある。
2、腸内容の醱酵甚しき時に用ひると有害な亞硝酸を遊離する
3、持續使用せば、後作用として頑固な便秘を起すことがある。

吸著作用の妙味

【アル】シリン錠は、藥性上所謂吸著劑にして從來の下痢止め劑の如く、單なる腸管蠕動運動の抑制並に收斂のみを主作用とするものと異なり…………
吸著作用により下痢を誘發する腸内の催炎性物質並に有害物質をその微細なるアルシリン分子に吸著、解毒し且つ腸壁を保護する特性を有する即ちアルシリン錠による時は各種の下痢は極めて合理的に治療せらるゝのである。

下痢は腸内の有毒物質を速かに體外に排泄せしめんとする自然の妙機である。下痢の治療に當つては、この事理に基き、先づ下劑をかけて腸内の有毒物質を速かに體外に排泄した後に、アルシリン錠を服用すれば奏効更らに優秀である。

【價格】
10錠(30錢) 30錠(80錢) 50錠(1圓) 100錠(1圓80) 300錠(5圓00)

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店
關東代理店 東京市日本橋本町 小西新兵衞商店

36—1330 (C)

國策の遂行と豫算の調達 政治諸勢力の合流が肝要

一

わが政界は、今や未曾有の重大時局に直面し、將さに何等かの大一變を劃けてゐる。政府當局や政黨その他政治に影響力を持つ諸團乃至個人等の態度の執り樣如何では、極めて微妙な波動を及ぼし、それを通して今後の日本の動きに、對策如何によっては將來一時的にもせよ國民の實生活及び思想の上に暗影を投げかけぬとも限らない。この重大時局において政府當局や政黨は勿論のこと苟くも政治圏內に關係を有する向は、是等の點につき愼重に考慮し、最善を盡し、此難局により、いよいよ邁進して昭和日本の飛躍を期していたさねばならぬと思ふ。

二

既報の如く廣田內閣としては、國策の決定と之に伴ふ大豫算の編成に成功せねばならない。國防費の充實、產業の振興と國民生活の安定、更に此の時局に應ずる重要國策の確立、其他國防に關する重要國策事業の緊急施設等が山積してゐる今日、是等をどの程度に壓縮し喰ひ止めるか、而して結局、是非とも實施せねばならぬ緊急國策に要する新財源を、如何なる方法に依って、どの方面から調達すべきか等、現政府に負荷されてゐる使命は極めて重大なりと言はねばならぬ。國防費に就ても其財源を赤字公債に仰ぐべきか、或は增稅乃至財政整理に依て賄ふべきかも可なり重大な問題であり、內外の財界情勢や財政狀態から觀て適正健實に處理いたさねばならぬであらう。

三

來年度豫算が、相當未曾有の尨大なる數字となって現はれることは勿論であるが、此バランスを如何にして付けるかも、政府としては非常に苦心の存する所と思ふ。豫算の膨張が必然であるから是等に凡て增稅に依るべしとの口實も、主張して主張できない事は無いが反面において農村の窮乏や中小商工業者の困難等をも考慮し、國民生活の安定が、他の重要なる國策の一つになってゐる以上、增稅一本で行く事はできにくい。殊に大衆に課稅して國庫收入の增加を圖るといふ樣な事も、現下の情勢から見て政策上妙を得たものと言ひ得ない。從て政府や政黨が唱へてゐる樣に、國民負擔の公平を期するため、中央と地方とに亙って大々的に稅制の整理を斷行し、此の自然の結果として歲入の增加を圖る外はあるまい。

四

尙この場合、政黨に就て一言したいことがある。有り體にいふと今日政黨の有望は全く地に墜ち、國民は政黨がかなりし頃の思惑から完全に醒めつゝある。そして今日の樣な政治上の危機を招いたのも其の何十パーセントかは實に政黨政治家の責任に歸せねばならぬものと考へてゐる。從て昔の樣に政黨の主張や主義を決して國民は其の儘には受け容れない。種々な試練を經て來てゐる今日の國民は有ゆる問題や事件に就て相當透徹した批判を加へ判斷をなす事を忘れない。兎に角、現在に於て國民の政治問題に對する判斷は、昔と仕變って相當に嚴密であり、[illegible] た結果、今日の樣な事態を生むに至ったからである。

五

左樣な次第で、今日政黨の議政壇に對する態度は、自然に改めらるねばならぬ筈だ。政黨マニアの滔々として一世を風靡した時代の夢から完全に醒め、眞劍そのものの態度で國民と共に政治をするの雅量を持つのでなければ、假令いかに立派さうな政綱を掲げ綱領を定めても、國民は殆ど見向かぬであらう。[illegible] 政府とは主として政策を [illegible] す、此時局をよく認識理解し、小異を捨てて大同に就くと共に國家百年の大計を誤らぬやう協同一致の誠意を示さねばならぬ。此協同一致のみが、よく國策の遂行に必要な豫算の調達を成功に導くであらう。

首相の說明通り 重要國策を決定
きのふの定例閣議で

【東京二十五日發】廣田內閣の庶政一新國策を決定すべき二十五日の定例閣議は午前九時三十分から首相官邸において各閣僚出席の下に開會、先づ既報の如く首要國策の項目を決定し、引續き廣田首相は各大臣より既に提出された政策中特に重要と認められ且つ豫算に關係あるものを、別紙の如く御承認を得たいと思ふ、從ってこれに關係する法律案の準備を急がれたい、尙各省に關係する事項に關しては各省間で協議を遂げ至急成案を作成されたい。豫算に關係なきものも今後更に研究の上施行したいと思ふと述べ、これに對し二、三閣僚より國策項目に關して更に具體化せよとの發言があったが結局項目の決定は將來具體化する第一歩であり、これに從って現內閣が取上げる國策の範圍が自ら限定されるものであるからと云ふ事になり結局總理の說明通り決定し、次で林法相は『國策項目中に含まれてない事項については如何なる措置を講ずるのか』と質し、これに對し廣田、馬場兩相より夫々說明に努め應答すると午前十一時三十分散會した

決定した國策七項目

【東京二十五日發】政府は組閣當初の聲明に基き庶政一新の實を擧ぐるべく重要國策案の確立を急ぎ各省で立案せる三十餘項目に亙る國策について整理を行った結果二十五日の閣議で漸く左記七大項目を決定發表した

昭和十一年度以降において實施を要し實施すべき事項概ね左の如し

一、國防の充實
二、教育の刷新改善
三、中央、地方を通ずる稅制の整理
四、國民生活の安定
（イ）災害防除對策
（ロ）保健施設の擴充
（ハ）農山漁村經濟の更生振興及び中小商工業の振興等
五、產業の振興及び貿易の伸張
（イ）電力の統制強化
（ロ）液體燃料及び鐵鋼の自給
（ハ）纖維資源の確保
（ニ）貿易の助長及び統制
（ホ）航空及び海運事業の振興
（ヘ）邦人の海外發展助長等
六、對滿重要政策の確立
（イ）移民政策及び投資の助長等
七、行政機構の整備改善

具體化には幾多難關
總花主義の國策方針

【東京二十五日發】今回發表された國策項目の內容を見るに何等の具體政策なく單に政府の政綱政策を羅列したに過ぎない、之に對しては既に閣內に於ても不滿の聲がある程である。從って今回の國策七項目は全く總花的網羅的な抽象的に方針を決定したのみであるからこれが具體化に就ては先づ一般國策費を國防費との調整に依って算出せねばならず果して馬場藏相の意圖する如く一應國近い豫算を組上げ得るや否やは一に今後の藏相對軍部兩相の折衝の結果に待つの他はない、且つ國策の具體化に就ても尙幾多の難關が豫想される、而して內閣の運命は今回の國策閣議に依って [illegible] べきで更に注目すべきは今回の國策項目の決定は各省の總花主義に至った經緯から見るも廣田內閣の [illegible] 依って各省の [illegible] されたのであるから [illegible] 內閣としては今後 [illegible] の事をも [illegible] ものがある

た國策は何れも抽象的な含め各方面に不滿の聲があるがこれについては閣內にも不滿あり二十五日の閣議で [illegible] 國策項目では如何なる場合でもこれはその內容が如何なるものであるか一見して明瞭なる程度に具體的なものとして國民をして政府が何を行はんとするかを知悉せしめ得る樣なものとし、との意見を述べたが結局既報の如く決定したものである

具體的明示を 陸相が要望

【東京二十五日發】閣議で決定し [illegible]

來年度豫算に全部 計上とは限らない
閣議散會後 馬場藏相談

【東京二十五日發】馬場藏相は閣議散會後語る
けふの閣議で國策七項目が決定したから今後は個別的に具體的な問題に就て研究することになるだらう、大藏省としては國策七項目の關係の稅制整理を審議することになるだらう、項目中には行政機構改革の樣に今後種々研究して行かねばならぬ問題もあり又比較的短期的に取入れて行からといふやうな比較的短期的な問題もある譯だ、大藏省としては豫算の編成に當つて決定された國策に重點を置くことは勿論だが之等を全部十二年度豫算に計上するとは限らない、中には十三年度以降に廻されるものも出て來るだらう、一般的な新規要求に就ては各省で經費節約をするか財源を捻出して來る外には從來よりも相當嚴しく削られることは致方ない所と思ふ、豫算閣議はどうしても十一月中旬頃になるだらう

連絡の緊密化を 首相が下命
調査官全體會議召集

【東京二十五日發】廣田首相は二十五日閣議散會後吉田內閣調査局長官を招き各省調査官の連絡の緊密を期する爲め調査官全體會議を召集し [illegible] する事になったが調査局としては既に決定國策七項目の調査研究を急ぎ [illegible] 電力、燃料、保健、航空等の問題については既に關係各省 [illegible]

前賣券問題 閣議で解決
兩省が歩み寄って

【東京二十五日發】[illegible]

駐ソ大使 重光葵氏に決定
閣議を經て上奏

【東京二十五日發】廣田首相は二十五日の閣議に於て駐ソ大使に重光葵氏を決定した旨を報告し閣議の諒解を求めた、依って廣田首相より上奏御裁可の手續を取り(首相は閣議中につき宮中に赴かれず) [illegible] 正式に發令される筈である
特命全權大使 從四位勳一等 重光葵
任駐ソ大使
(寫眞は重光氏)

臺拓の設立趣意書
委員會で決定發表
廿五日、收支豫算書と共に

昨日の設立委員會 十二月一日業務開始

【東京二十五日發】臺拓設立については十一月二十日頃創立總會の豫定で設立委員會は前日に引續き二十五日午前十時東京會館で開催、右附議事項を協議し正午散會した、而して設立委員會は設立趣意書、定款要項其他別項の如く原案通り可決確定した、同社は株式公募其他準備を進め十二月一日より業務開始の豫定であるが、我が南方政策は右を以て漸く其の本格的具體化の第一歩を踏出す譯で、同社今後の發展如何は今より各方面から注視の的となつてゐる

【東京二十五日發】二十五日の臺拓設立委員會で決定發表された設立趣意書、收支豫算書左の如し

設立趣意書

臺灣は領臺以來四十年諸般の施設漸く整ひ [illegible] 各種產業の發展と共に國力の充實を圖るべき [illegible] 南支南洋との經濟的提携を緊密にし相互繁榮の增進を計らざるべからず依って茲に拓殖事業調査會を設置して [illegible] 內地と協同して [illegible] すべき各種の事業に就き調査をなすと共に南支南洋との貿易の進展に [illegible] 其の方法に依り南支南洋に於ける邦人拓殖事業の進展に協力し以て [illegible] とす

定款要項並に事業目論書

一、設立 本會社は昭和十一年法律第四十三號臺灣拓殖株式會社法に依り設立す
二、目的 本會社は各種の拓殖事業の經營及拓殖資金の供給をなすを以て目的とす
三、資本金 本會社の資本額は金三千萬圓とし之を六十萬株とし一株の金額を金五十圓とす、本會社の資本金は政府の認可を受け增加する事を得るものとす
四、拂込 資本金出資者は政府、民間とし政府は現物に於ける官有地中價格一千五百萬圓に相當するものを現物出資す、民間出資の株式は第一回拂込を四分の一とし資金の需要に應じ拂込を徵收するものとす
五、役員 本會社に社長、副社長各一人、理事三人以上、監事二人以上を置く、社長及副社長は政府之を命じ其の任期を五年とす、理事は株主總會に於て選擧したる二倍の候補者中より政府之を命じ其の任期を四年とす、監事は株主總會に於て選任し其の任期を二年とす
六、會社の特權
（一）本會社の資本增加には株金全額の拂込ある事を要せず
（二）本會社は拂込みたる株金額の三倍を限り拓殖債券を發行する事を得
七、會社の利益配當
（一）政府株主の利益
（イ）本會社は設立登記年度に於ける配當し得べき利益金額が政府以外の者の所有する株式の拂込みたる株金額に對し年六分の割合に達する迄政府の所有する株式に對し利益の配當を爲す事を要せざるものとす
（ロ）本會社の營業年度に於ける配當し得べき利益金額が政府以外の者の所有する株式の拂込みたる株金額に對し年六分の割合を超過する場合に於ては其超過額の [illegible] 株式に對する利益配當
（利益配當例）
民間六分の場合政府なし、民間七分の場合政府四分、民間八分の場合政府八分、八分以上同等のものとす
八、補助 本會社に於て行ふ移民の拓殖事業に對しては政府より相當の補助金を交付せらるる見込みなり
九、監督 本會社の業務は政府の特別の監督を受くるものとす
十、事業概要
（一）土地經營 土地及び開墾事業
（イ）政府の出資に係る土地は從前通り之を小作に附する
（ロ）本會社は官有豫定地の拂下を受け之を開墾す
（ハ）本會社は官有原野の拂下げを受け之を開墾す
（ニ）干拓 又は開墾したる土地は內地人及び本島人に之を分讓する豫定なり
（ホ）造林事業 本會社は國家に於て供給する所なき森林の [illegible] 官有林を [illegible] 氣候及び地勢を利用し農產物及び林產物の生產を增加し併せて之に附隨する事業を行はんとす
（三）農業移民事業 健全なる內地人を島內に定着せしむる爲め本會社は移民補助金等を政府の計畫に基き國庫の補助を得て官有未墾地に移民村を建設し以て內地移民の [illegible] に資せんとす
（四）拓殖資金の供給 本會社は島內及南支南洋に於ける各種の拓殖事業に對し必要に應じ資金の貸付をなし以て [illegible] 又は資金の貸付をなし以て經濟的提携を圖り島產と南支南洋との經濟的提携を緊密ならしむると共に本會社の經營する各種事業の周圍に附隨する必要なる資金の供給をなさんとす
（五）外國に於ける諸事業 海外に於ける事業は適當なる調査を遂げたる上有利確實なる事業を選び之を經營するの要あるを以て先づ調査を進め漸次之を實施せんとす

收支豫算書

事業資金計畫表（單位千圓）

	拂込資本金	拓殖債券（含借入金）	其他	合計	事業資金
第一年度	八、七五〇	ナシ	ナシ	八、七五〇	[illegible]
第二年度	八、七五〇	ナシ	八〇	[illegible]	[illegible]
第三年度	八、七五〇	ナシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第四年度	八、七五〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第五年度	三、七五〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第六年度	三、七五〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

備考 其他中には社內留保金、國庫補助金及土地賣却代金（開墾及び干拓事業原價のみ）を含む

收支豫算（單位千圓）

	收入	支出	差引利益金	民間株配當率
第一年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	ナシ
第二年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	六分
第三年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	六分
第四年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	六分
第五年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	六分
第六年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	六分

備考 第一年度は四ケ月分を計上す

熱心な討議で 順調に議事進行
兒玉、平塚正副委員長の談

【東京二十五日發】本社支局特電 兒玉委員長は設立委員會に關し左の如く語った
本會社は國策會社とも云ふべき使命を持ってゐるので世間の人々が注視してゐるのに係りなく何時に於ても設立の準備を進めて來たが、熱心にやって吳れたので議事も結局合よく進行した、會社事業の內容については既に世間周知の事であるが新聞紙 [illegible] 南支南洋方面への經濟發展の試論が既に [illegible] つてゐる折柄ではあり今後株式の募集も圓滑に行く事であらう
一、申込取扱 東京銀行、臺灣銀行外十二銀行外各店
平塚副委員長談 いやこの暑中にも拘らず皆さん熱心なる研究を得何等の滯りなく各議案全部を議決終了した事に實に本懐の至りで我々當局の衷心より感謝する次第である

株募集方法

【東京二十五日發】二十五日の委員會で決定を見た臺拓株募集方法は次の如し
一、資本金 三千萬圓
六十萬株中三十萬株は政府持分とす
一、民間出資 一千五百萬圓
三十萬株中二十萬株は發起人會社、銀行其他關係者の引受
本島側に割當てる
一、殘餘十萬株は島內に限定し一般公募に付す
一、申込株數 一口五株以上

◎大阪商船 出帆
門司、神戶行 [illegible]
福州上海行 [illegible]
廈門・汕頭・香港行 [illegible]
大連天津行 [illegible]
沖繩行 [illegible]
上海經由行 [illegible]
タワオ爪哇行 [illegible]
馬公行 [illegible]
東京直行 [illegible]
其他臨時便多數あり 臺北電二八五〇

近海郵船 基隆出帆
門司、神戶行 大和丸 八月廿六日前十時發
吉野丸 [illegible]
朝日丸 [illegible]
上海丸 [illegible]
大連行 取丸 [illegible]
香港行 [illegible]
白山丸 九月廿三日後四時發

辰馬汽船 出帆

大連汽船 基隆出帆
大連天津行 [illegible]
山東丸 [illegible]
山西丸 [illegible]
代理店 山丸一組

內地行 織殿丸 八月卅日

內科小兒科 淺井醫院 (入院隨意) 臺北市末廣町

臺灣銀行

小兒科 信生堂醫院 (病室完備入院隨時) 臺北市末廣町二ノ二二 電話三五五六番 森田豊子

洋服の生命は生地と柄 秋冬服の御注文は今
時節柄先高豫想
TRADEMARK KO
高級斬新 洋服生地
臺北 逢坂屋商店
全島有名洋服店にサンプル備付あり

印ドンモヤイダ 綿帆布 貨車覆天幕
NO 1
MS 社會糖
EXTRA COTTON DUCK

まさかの時に役立つのは この金庫に限る！
阿野金庫 東京
臺北 長谷川商行

內地へのみやげに 是非東陽製品を……
蜜餞各種 豚デンブ 其他各種
小粒味附落花生 シシコウ飴
蜜餞元祖 東陽製菓部 臺北市京町三丁目 電話六四貳番

〃書籍のデパート〃
勸學之歌
盛年不重來 一日難再晨 及時當勉勵 歲月不待人
新高堂 臺北榮町

銷夏讀書會　讀者に聽く (31)

一、新財源調達の給知何…增税は何が適當か
二、臺灣拓殖會社に對する希望
三、ボロ儲けと大損物語(實話に限る)
四、私の感謝と不平(臺灣生活に於ての)
五、私の所有物、健康法、趣味、好きな人物

專賣局 嶺田丘造

一、新財源調達に關する意見

問題には外れてゐるかも知れないが本問に因んで租税に關する根本觀念の再認識を強に喚起させて貰ひたい今時の人は租税は獻納するのでなく「取られる」といふ樣な氣持で法律上の權利とか義務の觀… [illegible]

二、臺拓への希望

[illegible]

三、私の感謝と不平

[illegible]

五、私の……

[illegible]

臺灣支配人 土居政次

二、臺拓への希望……

[illegible]

四、私の不平

[illegible]

明年から糖聯が 無水酒精製造計畫

一千萬圓の獨立會社を作って 年六十萬石を產出する

[illegible]

一、糖聯の共同計畫として各社共同出資により、獨立會社を新設する

一、會社の資本金は未定であるが第一次……一千萬圓とする案とが比較研究され、大體一千萬圓案が有望視される

一、生產能力は日產二千石(年產六十萬石)を目標とし…ヶ年計畫を以て實行す

一、各社の出資割合は生產額に[illegible]

[illegible]

うまい所へ 氣が付いた 酒の冷藏試驗

基隆仙洞の洞窟內を利用 專賣局で計畫中

[illegible]

赤糖界亂戰から 臺灣への事業投資

最高七百萬圓に達した

安部幸取締役 中島貫一氏の思出話

[illegible]

全盛時代

[illegible]

新式製糖

[illegible]

大反動期

[illegible]

一手販賣

[illegible]

硫安配給組合 緊急協議會

市價低落に對する 對策を決定散會

【臺北二十五日發本社特電】[illegible]

臺南には

[illegible]

根本對策

[illegible]

應急市價對策

[illegible]

移民招致奬勵と 新貨物驛倉庫敷地

全島實業大會へ提出する 臺北實業會の議案

[illegible]

燐鑛石の輸入統制

政府の慫慂成功す

[illegible]

政府所有米 二百萬石の買替

五十萬石は即時賣却

【東京二十五日發】[illegible]

全島農事 試驗場長會議

九月の三、四、五日 督府に開催

[illegible]

商況(廿五日)

臺中米價(二十五日)

[illegible]

島內米肥

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

二十五日調

品目	數量
二期蓬萊米	二〇、五二〇五
二期在來米	二〇、五三〇、〇

高雄在庫米

二十五日調

品目	數量
二期蓬萊米	二〇、五〇
二期在來米	二〇、五〇

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島內肥料相場

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

堂島米況後場

[illegible]

堂島雜觀

[illegible]

株式

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

大株雜觀

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況前場

[illegible]

東京株況後場

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

穀肥

大連特產前場

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

大連特產前場況

[illegible]

銀塊

大連鈔票前場況

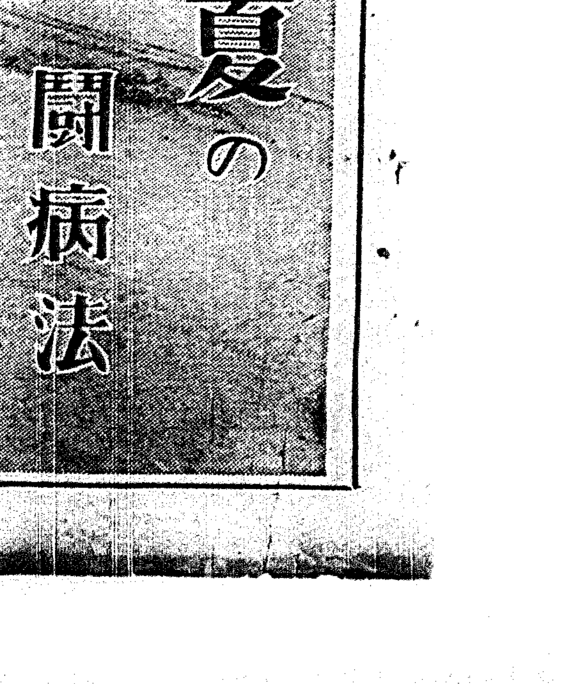
[illegible]

爲替

臺銀建値

[illegible]

株米相場極意 全　無代進呈　東京日本橋區江戶橋一ノ七　大興社



夏の闘病法

夏の苦惱は惡性の病 梅毒と胃腸病

恐るべき內臟疾患に 效果を誇るベルツ丸

梅毒

[illegible]

胃腸

[illegible]

頭腦

[illegible]

血液

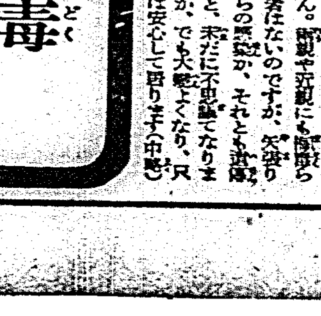
[illegible]

高血壓や胃腸の調子も好く

[illegible]

遺傳か感染か 皮膚病の惱み

[illegible]



ベルツ丸

梅毒と體毒 梅毒性吹出物に

發賣元 鈴木日本製藥社

[illegible]